大正十三年十二月一日（月曜日） THE KEIJO NIPPO 第六千百十二號 （明治三十八年九月十日第三種郵便物認可）

京城日報

三十日夕刊
發行所 京城日報社

お流れとなつた恩賞局 樞府の猛烈なる反對で

【東京電報】[illegible]に伴ふ公[illegible]なる恩賞局の[illegible]樞府の[illegible]府は之れを[illegible]に決し[illegible]恩給賞勳局は現在の儘存置し恩給局又は賞勳局總裁又は他の局長をして兼ねしむる事となつた

義務教育費增額問題の運命

【東京電報】義務教育費國庫負擔增額問題に就ては過般三派間に於て本問題は三派聯內の意見が纏まる時機ならば三派交涉會に提案するが然らざれば交涉會に提出せぬ事に意見一致して居たから現在の模樣では交涉會に現れぬが政府としては財政上の見地からして大正十四年度は此上不可能に決してゐるから結局は政府として大正十五年度より增額すると聲明するか然らざれば與黨三派が其意味に於ける建議案を議會に提案する外なき狀態であるけれどもそこ迄行くには各派間に紆餘曲折があるものと思はれる

研究會改造の急務 常務員改選問題に關聯する 木場貞長氏の行動は當然

【東京電報】研究會[illegible]杉英五郎氏は日く研究會の常務員改選問題に關聯して木場貞長氏が採つた行動は蓋し至當な事であらうと思ふ、元來研究會幹部は清浦內閣[illegible]に於ても失態を演じ[illegible]問題に於ても失態を繰返したのであるから若し幹部にして人間の恥を知つてゐるならば潔よく引退すべきであるのに今度の選擧に於ても依然として留任してゐるばかりでなく木場氏に代る人を示して辭任を迫つてゐるのである斯る事は公人を侮辱するの甚だしきものである、抑も研究會の幹部は待合政治をして國家政治を誤り重要問題を少數の幹部に依つて決定されてゐる今回木場氏の投じた一石は幹部に對する自覺ましで頗る有意義のもので研究會の改造は今や其急に迫られてゐると思ふ

鐵道省局長級 淘汰

[illegible]退し池田經理局長官も辭任し外遊す

【東京電報】鐵道省に於て來る十二月三日以降に淘汰整理さるべく決定した局長級は左の如くである

運輸局長 村井二郎吉
工作局長 高洲清二
電氣局長 吉原重成
名古屋鐵道局長 [illegible]木治郎
札幌鐵道局長 田中耕三

農商務退官者

【東京電報】農商務省整理減員に付いては最後の決定を見たので二十九日中井次官より[illegible]用中のもの其他に對し申渡す所があつた

農商務高官異動 製鐵所長官に中井次官任命

【東京電報】二十九日持廻り閣議にて左の如く決定

任製鐵所長官 農商務次官 中井勵作
任農商務次官 農商務省工務局長 四條隆英
任農商務省工務局長 農商務省鑛山局長 宮內國太郎
任農商務省鑛山局長 農商務省水產局長 長滿欽司
任農商務省水產局長 農商務省農務局長 村上隆吉
依願免官（各通） 農商務省耕地整理課長 石黑忠篤
任農商務省農務局長 [illegible]

駐米大使後任 松平現次官か

【東京電報】埴原大使歸朝後吉田參事官を代理大使とした儘ケ月空席となつてゐる駐米大使の後任に就ては幣原外相就任以來慎重に考慮中であつたが最近に至り決定しなかつたが大使バンクロフト氏の着任もあり現松平次官が駐米大使たらんと云はれてゐる

內務省の人員淘汰 地方長官の淘汰は成可く行はぬ

【東京電報】行政整理に伴ふ內務省の淘汰及更迭につきては[illegible]政務次官が主として整理中であつたが漸く成案を得二十八日夜內相の手許に提出したので兩三日中に內閣政務次官に回附し最後の決定をなし止むを得ざる者の外十日頃一齊に發表の筈で內相次官其他の意見は止むを得ざる者の外淘汰せざる意嚮で[illegible]外二名の淘汰を決して居るが[illegible]の淘汰如何によりては五六名淘汰するの意向あり[illegible]局長一名出て地方長官たるに內定しそれには土木局長說が有力となり都市計畫局も縮小の結果[illegible]局長は[illegible]に[illegible]すべく同時に[illegible]より六名の[illegible]を見るべくこれと關聯し[illegible]部長理事官の大更迭が全般的に行はれる[illegible]

猛烈なる獵官運動に 安福派も頭を惱ましてゐる

【北京二十九日發電】過去四年間雌伏を餘儀なくされた安福派が復活した事とて新政府成立以來一週間に過ぎざるに各要人により就職を求むる者殺到し政府は是が處置に窮し[illegible]に遭へずして退出し策を講じてゐるが中國的に新政府は根本的に官制を整理中なれば之れに依るべき官を設けて[illegible]は[illegible]かく聽き入れず不平連中を[illegible]すべき協議中であると

奉票不信用 天津方面に强制通用を打電

【奉天電報】奉票は戰勝と共に天津方面に於ける勢力は一時素晴らしいものであつたが其後奉軍の不評と共に市民は之を喜ばぬ傾向となり王永江氏は奉軍が奉票の不信用を感ずる今日騰貴の不利益は容易ならぬ打擊であるからとて直隸保安司令李景林氏に奉票强制的通用方を打電した

外遊される宣統帝 日本に御立寄り

【北京二十九日發電】宣統帝は明春三月御夫婦打揃うて歐米に赴き先の豫定を變へたる上先づ日本に御立寄り[illegible]殿下に拜謁遊ばされ日本より歐洲へ御渡航に決した旨語られた

建國軍侵入す 貴州より湖南に

【北京二十九日發電】雲南よりの報道に依れば唐繼堯氏は雲南貴州聯合軍に熊克武一派の四川軍を加へて新に建國軍を組織し四川湖北兩省に對し侵入の準備中である[illegible]漢口よりの情報に依れば熊克武の指揮する雲貴川聯合軍は貴州より湖南に侵入しその先鋒隊約一萬は既に辰州を占領したと

旱害救濟低資 年內に貸付を希望す

【東京電報】旱害地救濟に關する憲政會の特別委員[illegible]

國家百年の大計を誤る 旅順工大の廢止に 全力を擧げて反對せざるを得ない……某關係者語る

旅順工科大學廢止問題に關して某關係者は語る『海外唯一の官立大學、殊に大陸開發の使命を帶ぶる旅順工科大學を廢止せられたる至當の理由は果して那邊に在るのであるか[illegible]

日本人として吾人は[illegible]問はず內閣のこの消極的態度に憤々たり、斯に滿洲技術協會、大連商業會議所、大連、旅順各市會及び奉天、安東等の諸團體都市に於て反對の報が殺到しつゝあるのである、惟ふに後藤新平子、白仁武氏等創設主張者として立ち國家百年の計に鑑みて設置の經緯を經て漸く今日の職を見るに工科大學の建設の目的即ち日本帝國としての根本的百年の計は內閣の更迭により左右せられ暦朝の如く取捨せらるべきものではないと思ふ創設以來實に十有五年を閲し今日の校運を來せる旅順工科大學を今更行政整理を名として廢止せざるべからざるが如く現今の國家は[illegible]むべきものなるか海外唯一の官立大學、殊に三者として見るもあまりに亂暴であると政友會內閣にては必要なれど憲政會內閣にては必要なしといふが如き教育はあり得べしとは信ぜられない今新設せんとの計畫を取りやむるのならば更に角として今や存するものをしかも發展ある[illegible]を廢せんとするの意途は誠に[illegible]むものである、旅順の工科大學たるや設立當初[illegible]出し東亞の天地に活躍せる卒業生を出して既に千にも及ぶ卒業生を出し充分に學校設立の意義を[illegible]總長白仁武氏の所謂與亞の二字を心として北は西伯利亞、樺太より南は印度にかけて海外の工業に貢獻しつゝあるのである、現在十一回の卒業生を出し[illegible]世間に名ある者あらんとする[illegible]

その母校を失はば[illegible]國家教育の既定方針の事業と逆行せらるべきものであるか疑はざるを得ない、雖々しくも滿洲に母校を離れて生活せる[illegible]

憲政會幹部會

【東京電報】憲政會では二十九日午後三時半から本部に幹部會を開き[illegible]より[illegible]に[illegible]する

日露交涉 一日再開か

【北京二十九日發電】去る十一日以來[illegible]に臨つてゐた日露會議は來る月曜日（十二月一日）若くは夫れ以後に再開を見る筈である

滿毛毛織總會 減資假決議

【東京電報】滿蒙毛織株式會社は二十九日午後二時より臨時總會を開き[illegible]減資の件を附議したが出席株主多く[illegible]をした

滿洲に於ける卒業生の

[illegible]以來十有五年の[illegible]滿洲に於て特殊使命を帶する教育[illegible]國家の計が此の如く[illegible]する所は悲しみても[illegible]ある

[illegible]を見よ[illegible]くその使命の爲に活動[illegible]支那人の間に伍して[illegible]して居るではないか、旅順工大たるや[illegible]多くの[illegible]生をも[illegible]としての[illegible]は支那に於ける[illegible]撤廢はその[illegible]されつゝあるのであるか[illegible]ある。京城に三十名餘、全鮮にて五十餘名の卒業生があるのである此の故を以て今や各方面と呼應して全力を擧げて廢止反對運動に努め以て所期の目的を[illegible]、[illegible]は天下の大方の人士の御賛援を[illegible]

二交涉員東上

旅順工大廢止反對の中央[illegible]する大連[illegible]三十[illegible]の[illegible]を受けて東上し[illegible]

資金の注入と共に 如何に消化されるかを研究したい 沼田東拓理事語る

東拓理事沼田政次郎氏は既報の通り二十九日午後七時入城したが氏は語る

[illegible]

一道の曙光を

[illegible]

今日迄の經過

[illegible]

地方農民は依然として

[illegible]

此の資金を如何に消化

[illegible]

十四年度滿鐵豫算 事業費總額は三千四百萬圓

【大連發電】滿鐵十四年度豫算は[illegible]重役會議に於て[illegible]決定し左の如く發表された

（單位千圓）

	金額
營業收入	一九七、七二七
營業支出	一六六、七三一
事業費	三四、四六一
鐵道	八〇六〇〇
船舶	四〇二
港灣	二一五八
鑛山	三九八〇
製鐵所	三三〇四
瓦斯	八五六
旅館	八九六
農業	九二

地方法院支廳廢止 天安外五ケ所 府令發布さる

十二月一日の官報にて次の府令を發布せらる

大正三年朝鮮總督府令第二十五號中左の通改正す

[illegible]

地方法院出張所新設

[illegible]

附則 本令は大正十三年十二月十五日より之を施行す

山本法制局參事官

【東京電報】行政整理の爲め[illegible]官[illegible]山本[illegible]氏は朝鮮總督府事務官に內定した

專賣局出張所派出所の合同 製品の販賣狀況を顧慮して

專賣局では[illegible]

溫泉へ出立に際して

三十日 渡邊定一郎

[illegible]

茶話

[illegible]

公會私會

[illegible]

人事消息

[illegible]

國庫債券元金償還

[illegible]

天氣豫報（一日）

北西の風 晴

氣溫急下す

暴風警報

京日案內

[illegible]

歲暮謝恩大賣出し
十二月一日より十二月末日迄
[illegible]
五分引をしてても又は景品引換券でも差上げます
京城本町 平田百貨店

純國產品
定評ある ツバメ印ニツトーレコード
さ ニツトー號蓄音器
福岡市東中洲電車通 日東蓄音器株式會社九州營業所

久留島武彥著 長靴の國 定價一圓七十錢 丁未出版社

落葉

日本を假想敵に 米國の大演習
平和を脅威するものだと 國民對米大會を開かん

米國が來年太平洋に於て行はんとする海陸大演習は前後九ヶ月に亘る大規模のもので且日本を假想敵とするものであつて華府會議の精神を根底より破壞されるのみならず日本の平和を脅威する事夥しいものがあるので二十九日午後一時より永田町の黑龍會自由俱樂部に上杉愼吉川島次郎小川平太郎佐々木安五郎氏等の國粹會の面々約三十名集合上杉氏を座長に推し先づ米國大演習に對して國民的意志を發表する方法を採るか否かにつき協議した結果滿場一致にて適當の方法を採る事となり來る十二月六日午後五時より九段の內外遊國會にて各政黨實業家學者教育家宗教家新聞記者等各方面を網羅する聯合懇親會を開き準備して十二月中旬有志大會を開き其結果國民對米大會名の下に國民に訴へるか外務省を通し抗議するかを決定する筈である（東京電報）

大袈裟な 孫文入京
當日の歡迎準備

近く來京すべき孫文の歡迎準備は今から忙殺されてゐる其プログラムは一、到着前二時自動車を以て孫文の主義宣傳文を撒布する事 二、北京到着の日は提灯行列をなし國は三萬の國旗行列を催すこと 三、孫文の入京の日は學校を休み飛行機を飛ばして歡迎宣傳書を市中の上空より撒布する事（北京電報）

騎馬警備を廢して オートバイにする
陸軍では異議がある

攝政宮、皇后陛下の行啓に就ておいては自動車を乘馬騎兵で御警衞申し上げてゐるが自動車に馬は洵に不揃ひでもあり二時間以上の長途になると馬が堪へられない譯になるのと成るべく鹵簿を簡單にしたい理由あつて近いうちに騎馬の御警衞をオートバイに代へる豫定で宮內省內務省の關係筋で既々會議を開いてゐる內務省でも此豫定で各府縣に對してもオートバイを備へる事を慫慂してあるが然し此の方針として鹵簿は成る可く簡素にして御警衞の趣意は充分達せらるゝ樣にとの希望からオートバイに代へれば警衞者は全部拳銃を持つ事になる筈である第一公式鹵簿は素より騎兵の御警衞がある譯だが普通鹵簿で騎兵を廢することとなると永年近衞の軍人にて御警衞申し上げてゐたので陸軍省としては幾分異議あるものらしくまだ孰れとも確定せぬ

錢鈔信託疑獄擴大
專務神崎常一氏も 遂に收監される

大連市愛宕町大連錢鈔取引所信託株式會社專務取締役神崎常一氏は二十二日大連地方法院三谷檢察官の召喚を受け極秘裡に取調中であつたが動かすべからざる證據を突き附けられ遂に同夜深更に至り檢事局監に收容せられた其內容は今報道の自由を有せざるも遂に拘引收監せらるゝ同會社三十五萬圓公消費の被告同會社支配人保井康二浪速町四六仁來錢鈔商重役助、山縣通り葵飛錢鈔商常務陸二等の事件とは別個のものにて右神崎常一は大正八年錢鈔信託創立の際より既に數萬圓を簡領私消し居たるもの、如く今夏朝鮮銀行破綻の波動にて錢鈔信託三十五萬圓消費事件を暴露したるときも尚神崎は巧に帳簿其他を變造して糊塗し居りたるが此程右取調べの進行に伴ひ三谷檢察官の手に依り檢擧せられたるものである本件に就ては無論一味徒黨の關與ある事は勿論であつて所謂大連不良財閥征伐の端緒となり今後取調の進行と共に徹底的に共犯者を芟除驅逐する方針にて二十四日周水子の神崎の家宅搜査の結果數多の證據書類を押收したので今後續々關係者收監せらるゝものと觀測される（大連）

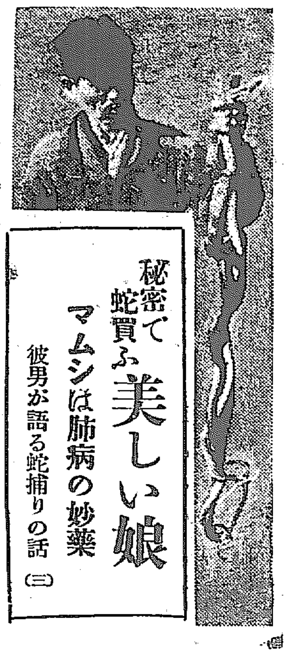
首になる旅順工科大學

旅順工科大學廢止問題に就ては[illegible]報の如く廢止反對運動猛烈として[illegible]有志會[illegible]殊にも關し[illegible]不詳事なり[illegible]理由を以て關東廳[illegible]の手を放れ滿鐵に於て引受け方を[illegible]つたと非難し[illegible]後策としては日本[illegible]學生を內地の學校へ轉校さす外[illegible]策はない事に[illegible]

列車目蒐けて
飛び込み轢死

[illegible]車目掛けて飛び込み[illegible]つに轢斷され見るも無慘な最後を遂げたが急報に依り係官臨檢した[illegible]郎（[illegible]）と判明した遺留品としては[illegible]二十八日夜十一時[illegible]

[illegible]消防隊が使用した水道水は一千二百石に達し[illegible]



秘密で蛇買ふ美しい娘
マムシは肺病の妙藥
彼男が語る蛇捕りの話（三）

朝鮮でも蛇は肺病、皮膚病、強壯等の良藥だと言つて昔から用ひられて居たものである、近年漸次共用者が多くなるに連れ蛇捕は人の知らない金儲けをするやうになつた、季節は大抵定まつて居て殆ど缺かさず注文がやつて來る、その大部分は肺を病む人々らしい。美しい若い娘が夜陰秘かに、人眼を忍んで訪れて來て怖ろしい生きたマムシを買つて歸つて行く。尤も流石は女だけあつて自身で提げて行くやうなことは無い。その折には少からぬ金をソッと蛇捕用の手に握らして家迄送り屆けて貰ふのである。不治の病に泣き悲しむ若い女性のかりした人知れぬ苦心が想ひやられる。

強いと言ふ人に驕きが多く、驕きし人に却て氣の弱さを知る……と言ふことが果して此の蛇捕りに當つて居るか否かは知らないが乞食以上の生活をして居る彼等には強烈なマムシの毒に耐へ得るだけの強い肉體を持つ以上の力を持つて居るのである。それを巧に利用して彼等は目かけた獲のことも無く樂に[illegible]氣に生活をたてゝ行く。それはどう言ふ譯か、說明しなくては一寸判るまい。朝鮮人が最も卑下して居るのは彼等の社會である。吾々が乞食を人間最下級のものと直に見るのは間違ひで實は乞食の下に彼等の社會があることを見のがしてはならないのである。玆に就て面白い例へ話がある。鮮人の兩班階級に結婚式がある際必ずのやうに門前になつて居るのは蛇捕りの群である。一般卑しまれて居る蛇捕りがどうして大事な結婚に當つて家近くに寄せつけられたかと言ふと實は門前に集ひ蝟つて來る乞食達の防ぎめだと言ふのである。そしてその效果はどうかと言ふと流石執拗な乞食達でも蛇捕の姿を見ると頭から氣味惡がつて退散して仕舞ふ。どんな所に幸福があるこえだか判らない。

それ程怖がられ氣味惡がられて居ることが蛇捕りの爲めになる譯である。見た所何等常人と變りがない彼等は劬勞乞食風情の人等とは戰はゝ身なりをして居るのである。だから一寸見ただけではその本職が判りさうにも無いのを職人的では一寸臭をかいだゞけで直ぐ判ると言つて居る。彼等が常人が來ると遠慮なく進退を要求する。それにつけ込んで飲食店あたりに入つた彼等は片つばしから食物に手をつけて仕舞ふが氣味惡がつて喰はないのを幸ひに勝手に飲み喰ひしてさつさと歸つて行くと言ふやり方である。彼等が果してそれを一般社會に對する報復の手段としてやつて居るのかどうかは判らないが兎に角からしたことに依つて彼等の生活は大いに助けられるのである。

木浦附近の山奥で 大仕掛の紙幣僞造
密造したもの既に數萬圓に上る 共犯者本町署に捕はる

京畿道警察部刑事課及本町署司法係では既報の通り先日來支那紙幣僞造團の檢擧の爲め秘密裡に大活動中であつたが刑事課では既に其遺類者三、四名を檢擧しそれに端緒を得て主犯者並に共犯の逮捕に努めて居る折柄三十日朝本町署の司法刑事は府廳町方面に於て潛伏中の共犯者某（[illegible]）を逮捕し直に嚴重取調べた所僞造團は木浦より一里半奥の山中に於て僞造の機械を取付け頗る大仕掛けの僞造を行ひ既に完成したもの數萬圓に上り內一萬五千圓を奉天に密送すべく京城に先廻りして居る連累者に手渡すことゝして三十日京城驛に到着することになつて居たことが判明したので本町署にては同日逮捕した某を刑事課に送致し同課と協力して京城驛に來る犯人を一網打盡にすべく活動中

四十町步燒く
神奈川縣山火事

廿九日午前十一時頃神奈川縣足柄下郡宮城野村宮ヶ原村有林內に中田某吉が開墾地を明かにする爲め枯草に火をつけた所山林に燃移り四十町步を燒き各町村消防手が消火に努め漸く午後二時鎭火した

鴨綠江 結氷龜裂
部船全部陸揚

新義州稅關下流五六町から鐵橋上流北下洞附近迄の鴨綠江は既報の如く流氷を見ず突然結氷といふ奇現象を呈しそれが可成長く繼續したので或は此の儘冬期に入るものと豫想もされてゐたが引續き降雪ありしにも拘らず溫氣候なりし爲め將來の大潮に龜裂流氷となるやも計られぬ模樣であつたが二十八日は無風の上稀期以上の溫氣を呈した爲め鐵橋附近から龜裂し始め同日正午頃に至り全く流氷狀態に入り引續き盛んなる流氷が開始されたりして全くの流氷期となつた從つて意外の結氷で閉ぢ込められた船舶も廿九日迄には全部陸上げを了した（新義州）

少將夫人
萬引で拘留

麻布三河臺町陸軍少將鈴木山可也氏夫人梅子（[illegible]）は廿八日朝日本橋區川瀨衛店に買物をすると外出した儘歸宅せぬので八方搜索中二十九日朝に至り新聞記者に留置され居ることが判明したが夫人は店頭にて不正行爲の現場を刑事に押さへられたと傳へらる（東京電報）

本町三丁目青年會發會式
＝けさ京城神社で宣誓式を擧行＝

本町三丁目在住の青年有志は從て青年會組織の準備中であつたが、愈々萬般の準備成り卅日午前十時同町會員四十七名は會長渡邊嘉興氏佐野安藤兩副會長指揮の下に舞鶴の旗幟を先頭に打揃ひ神社に於て宣誓式を擧げ十一時日の出小學校に至り發會式を擧げた第一爆竹を合圖に君が代の喇叭を吹奏し三好名譽會長開會の辭を宣し[illegible]副會長から[illegible]續いて谷副會長[illegible]會頭本吉本町一丁目青年會長その他來賓代表者の祝辭あり兩陛下並に攝政宮殿下の萬歲を三唱し午後一時祝宴に移り盛況裡に散會した

水道の凍らぬ 器具を發明した 隱れた發明狂
奇拔な新考案をする 根岸七五郎さん

結氷期に於ける水道凍結防止法に就ては朝鮮北部道は勿論內地各都市の水道當局でも頭を痛めてゐる問題で現在では地下三四尺の所に水管に取附あるフロストによつて土の冷たい水の凍結だけは免れて居るが然し從來のフロスト（結氷防止器）は構造複雜なる爲使用に於て破損し易く修理も困難で且消水の際無駄な漏水あり其排水口より汚水や蚯蚓其他の小動物が浸入する等の缺點があつたが今度京城在住の無名の一發明家によつて之等の缺點を補ふ完全なる凍結防止のフロストが發明され京城水道課と試驗の結果その効果良好なるを認め目下專賣特許出願中で京城府水道課でも之を給水栓に取付くべく考究中との事である

發明者は根岸七五郎といふ岡山縣の出身で元慶尙北部水道局時代には其下受所の工夫をして居た事があり其後京城に來て水道工事の請負などして居たがこれまでに擦燐器、金庫破盜報知器、水道計量器[illegible]等を發明し特に擦燐器の如きは特許出願後僅二十日で專賣特許を得內務省衞生局は『若し全國民が完全無缺な本器を攜帶するならば我國から肺病は退治される事が出來る』と激賞し[illegible]莫大の權利金を投して之を買收せんと試みた位である

今度同氏が發明した水道凍結防止器は直接地下に埋めて差支なく水道管と給水管の連絡部に之を取付けしむる際本器の給水栓を引上ぐると共に其の運動を一個の鑵に傳へて從來の排水口を密閉し又給水栓を下げて給水を遮斷する際は其の運動を一個の鑵に傳へて自動的に排水口を開放し給水管內の水を外部に流出しむるので之れによると漏水の際一滴の漏水なく小動物や汚水の浸入は絕對にないとの事で又修理が簡便で現在では水道故障の場合は人夫二三人がゝりで地下を掘り返し修繕して居るが本器は上部の栓を抜けば栓やスッピンドル等が全部上へ抜けて一人の職工で容易に修理出來るので京城府の牧山技師の如き『本器の發明は水道當局の利益なるのみならず水道加入者にとつても仕合せである』と賞讚して居る

發明者根岸七五郎氏

根岸さん語る

發明者根岸七五郎氏を府內黃金町三丁目の工場に訪ふと『兩三日前モーターの据付を終つたので京城と滿州の水道課に納入する見本を製作して居るところです』と前提し作業の手を休めて語る

秋田前水道課長が御存命中にフロストの缺點を常に痛感され君はいろいろな物を發明するが一つ完全な凍結防止器を考案して見ないかとのお話があり多田現課長も水道課工場の一部を研究所として提供し特別便宜を與へられたので私も其氣になり尙黃金町にも自分の工場を設け幾多の苦心を嘗めつゝ研究に沒頭しました本年の四月漸く自信のある防止器が出來たので水道課で試驗を願ふたところ成績良好で多田課長や殖産局の牧山技師その他の方からも賞讚のお言葉をいたゞき牧山さんのおすゝめで九月に專賣特許の出願を致しましたこの凍結防止器の外に給水の際水の放散しない給水口や多に使用する防寒用の給水把手をも考案し只今見本を製作中です云々

放蕩青年 瓦斯自殺
滿鐵會計課員

滿鐵經理部會計課勤務の多賀谷三郎（[illegible]）は先般來放蕩生活で不義理の借財嵩み二進も三進もならぬ破目となつたので悲觀の餘り[illegible]二十七日夜遼陽城町五十番地待合所の入船に於て遊興の後同室に瓦斯の注入口を開いて[illegible]自殺を遂げたが廿八日朝になつて發見された（大連）

平北奧地 積雪一尺餘
橇の交通開始

平北江界郡內で廿二日來盛んに降雪あり積雪一尺二寸に達し加ふるに寒氣嚴しき爲め橇の交通開始に差支なしといふ（新義州）

格鬪の上逮捕
驛荒しの泥棒

龍山[illegible]住所不定林仁順（[illegible]）は三十日午前七時頃京城驛で田舍者の懷中から財布を窃取しやうとする所を本町署員に取押さへられると矢庭に警察官の手を振りきつて逃げ出したが格鬪の末捕へられ本署送りとなる

學用品共同販賣

京城府蓬萊町に本社を有する京城學用品共同販賣所では今回資本金二百萬圓に增資し同時に朝鮮代理店を廢し販賣所に昇格し同時に汎く全鮮各地に代理店及販賣店を募集すると學用品の統一は安價供給の便宜で從つて販[illegible]

世相觀＝『胡麻化すない』

飾窓で飾を賣る奴『やい胡麻化すない』とばかり見本數十本の[illegible]を掠奪た大盜は悠々と引上げる。[illegible]で『彼奴偷屋です』

人蔘湯

新聞紙の河津彦四郎さんは、師範學校の先生で、鐵道四段で、運動で、英語が達者で、巨大漢で色が黑いことで……で、で、で通つて居る。▲ところが師範學校は早くも訓練院の記念グラウンド新設に際し、近頃米英の新式トラック及びプール新設の件を建議して、學務局を動かし鮮やかな新陸創設を示した▲中にも水泳に就ては頗る熱心で、例年の水泳大會には、元山に於て、河津の巨大な身體で、元山の海を騷がせたものだ。で或る人が駄句つて『元山や河津がわずと飛込む水の音』と芭蕉もどきの名句を吐いたものだ▲いよいよ訓練院にプールが出來上れば、かわず飛込む水の音が聞かれることだらう。

トンビ
三拾五圓
其他二十七圓、四十五圓
各種取揃
京城南大門通
丁子屋
毎夜九時迄營業

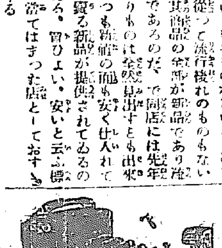
冨所の事業も頗る有望であると

御買物の手引
安くて確かな 買ひよい店

ダリヤ
ダリヤの優勝は喫茶店界に稀[illegible]朝鮮に於ける[illegible]元祖で[illegible]美味と淸潔の點で[illegible]特長を持つて居る、店主自ら調理して[illegible]いものを食べさせるとて[illegible]ダリヤ喫茶店の食堂は[illegible]

丸一雜貨部
永久にお客樣と親密に提携して共々に發展して行きたいと云ふ念願で本町二丁目の同店の經營方針は出來るだけ經費を節約してるので出來るだけ品物を安く賣ることに全力を注いでゐる、爲さんが爲めの營業は之を絕對に避け出資と正確の價格の下に洋服雜貨品、小供服、雜貨類を扱つてゐるが現金で仕入れ現金で賣る、賣れるだけの仕入れをする、と云ふ主義には賣れ殘りない、從つて流行後れのものもない事になる、で其商品の全部が新品であり流行品であるので同店には先年ずいつも新鮮の品も安く仕入れて安く賣る新品が提供されてゐるのである。買ひよい。安いと云ふ標語に當てはまつた店としておすゝめする

高木鞄店
本町一丁目の同店が考案して先頃から賣出して居る文化夜具入れは時代に適した新案で朝鮮では最も便利な今では家庭必需品の一つとして歡迎されてゐるが元來朝鮮では在來の夜具入れ長持ちを持ち合せてゐない方が多い、よくそれを持ち合せてゐたにせよ、[illegible]官舍や自分の家を持たぬ銀行會社員及官舍に住まはれる方の多い爲め運搬も隨分と多い當地では長持は反つて不便である、との點から考察されたのがこの文化夜具入れである從つてそんな場合は最も利便である平常は折疊して[illegible]定紋入りにすれば高尚優美で而も[illegible]は長持の比でない値段は[illegible]入れ四圓五十錢▲同三枚入れ五圓七十錢▲同四枚入れ六圓五十錢[illegible]



寫眞機械 材料一式
山崎寫眞機店
釜山辨天町一丁目
電話一二七五番
振替京城五六一二番

當地吹込レコード（近日發賣）
琴曲 六段 上下 隨山 安岡麗陽
尺八 六段 上下 同 加藤亮生
筑前琵琶 長良の秋風 上下 法昌山 古本
同 小野訓導 上下 本多旭映 同 一人
前警務局長丸山鶴吉氏作歌 國境警備の唄 上下 中券番 松方よしの 同 よしか 南 俊男 黃金館 田中朝鳥
セヤマ樂器店レコード吹込場
京城本町 電話本局四九番

朝鮮經世時報 十二月號
本紙は每號政治經濟社會面に亘り殊に朝鮮新聞界の裏面に對しては縱橫無盡痛烈なる筆鋒を以て批判解剖し來れり之等各般の記事を滿載せる十二月號の目次を擧ぐれば
外貨輸入防止の機に臨んで獨逸千萬を想ふ
朝鮮統治の要諦は民生の安定を圖るにあり
三寒四溫 ……諷刺的言々句々
久保田東拓新總裁に望む
朝鮮の鑛業界前途觀
朝鮮農村救濟問題
內鮮海運狀況
フースヒー ……誇張忌憚なき人物評
三行錄 ……皮肉記事
素人作りの鐵道局初年度豫算
寧ろ無きに勝る京城家畜市場
問題の喧ましい新鐵道局長は誰？
コーヒの滓 ……當調の文字紙面に躍如
內紛絶えぬ釜山日報社
挾撃で苦しい朝鮮民報社
八萬圓使ふか後藤朝每社長
投げ出すか？京城日日紙
陰謀の策源地朝鮮新聞社
小成に甘んずる平壤每日新聞
十二頁に增頁の京城日報
早電で儲ける市川商通
新聞の新聞 ……操觚界裏面の眞相記事
ボロ會社解剖
各地通信（大邱、釜山、平壤、仁川等各地よりの通信）
實際偉い男か香椎源太郎の側面觀
醜怪極まる朝鮮體育協會
天民博士に振られた藝者見ん子
美妓と流行妓
料亭と女郎屋の慘めさ
一ヶ月定價金三十錢（郵送料不要）
京城府吉野町一丁目九十一番地
發賣所 朝鮮經世時報社

黃金 京日愛讀者優待 映畫『戰爭』八卷 『髑髏の印籠』[illegible] 京城

滿鐵から…排斥 泣きついたが駄目

…會堂に市民大會を…安東滿鐵社長に非公式に交渉した…ものある由然るに安東社長は元來…排斥熱に浮され…た事が早計であ…つたとの事である（大連）

三等米に利益が多い

米穀檢査の一考察

慶北河陽 濱畑喜亟氏談

【大邱】近來慶北一圓に執行せらるゝ米穀檢査は概して正鵠を得て居るか否かに就ては各地共相當の議論を擁つて居る樣であるが、我々もあまり議論に過ぎはしまいかを危むもの一人である、其

檢査の標準 が例へば生絲に於けるデニールの檢査の樣に一定不變の機械力に據つて決せらるゝものであれば敢て異議を申し立てる餘地もなく、各地檢査所に於て同一標準の下に執行せらるゝのであるから苦情の云ひ樣もないが、今日本道內に行はれてゐる檢査は檢査員の頭腦の働き一つによつて特等米ともなり三等米ともなると云ふ按排であるから甚だ心細いものである、檢査に最も八釜しいのは乾燥の良不良であるが、乾燥の良不良は玄米調製者である米穀商の

責任である 事は當然であるけれども、今一歩深く考ふれば生産者である農家の責任も亦重大なるものであらう、元來玄米を檢査する者は人間である、人間には感情と云ふものがあり、其日々々に異つた生理的の異狀もある、從て三等米に合格する資格を有する米を四等米に合格したとなれば、玄米調製者は其差額丈けは總損害を見る事となる譯で非常の損害を蒙る事となる、是は玄米業者の利害關係から打算した手前味噌であると評はるれば夫れ迄であるが、我々當業者の實驗より割出した計算を示すならば假りに三等米を調製せんとすれば原料の籾は

三百二十斤 を要する、籾一斤現在の相場が約十錢であるから原料の籾代が三十二圓となる、而して三等米としての合格を得た時の現在相場は三十四圓四十錢であるから三等米より生ずる利益は二圓四十錢の割が出て來るが二等玄米其他の生産費を控除せずして米を調製するとすれば原料の籾は三百三十五斤を要するので原料籾代は三十三圓五十錢、而して二等米の現在相場は三十五圓であるから、三等米の場合と同樣一切の生産費を控除せぬ場合の利益は一圓五十錢にしか相當せぬ、同じ生産費を投じて三等米を作るのと二等米を調製するのと比較すると二等米を調製すれば

九十錢の損 が行く勘定となる、我々商人は厘毛の差を得て利益とするのであるから九十錢丈け損をする二等米調製するより三等米の調製に走る事は蓋し已むを得ぬ事となる、斯くの如く現在の檢査を外れた操業法によりて上級米の調製を當業者に強ふる事は無理も甚だしいものである、我々當業者は米穀檢査の正鵠と統一を要望し且上級米の調製によつて失ふ點の損失を考慮して貰はなければ、何程朝鮮米の米質向上を絶叫するも百年の河清を俟つと殆と同樣の結果を見るに等しきを恐れる云々

旱害の生んだ全北の諸事業

萬頃江の改修工事

本年度は四十萬圓 愈々年内に着手か

【全州】全州郡を貫通する萬頃江は其流域屈曲多くために降雨期に於ては年々水害多く大場村附近農民は年々自己の生命財産の安定を得ず降雨の度毎に悩々として居るので關係大地主連は道當局に其害を陳述し當局又多大の盡力の下に愈々今日に至るを見ることの出來たことは關係地方民のみならず道民の齊しく幸福とする處であるが豫算の工事は旱害救濟と河川改修との二項目に分れてゐる旱害救濟策としては大正十三年度約四十萬圓の豫算で全州郡助村面錦谷里萩川の流域より參禮まで施工し十四年度より五ヶ年繼續事業として五百九十萬圓を支出して本流の改修を行ふ豫定になつて居る右は何れも道負擔支出で設計は本府の本田技師が專ら其衝に當つてゐるが總工費六百卅萬圓の治水事業は恐らく朝鮮に於ける始政以來の大事業であらう

八百萬圓の東津水利

何うやら目鼻附く

東津水利組合は先年既に一ヶ年餘を費し約二十萬圓に近き經費を以て調査設計等を終へて居るが一時財界の不況と大地主間の感情問題のため今日まで行悩んでゐたが本年の旱害に鑑み水利の必要に迫り當局に於ても其間極力斡旋したので稍曙光を見出すに至り資金其他に就ても夫々道を講ずることになつてゐるので近い將來に實現する事である設計費は最初八百萬圓であつたが今日に於ては諸材料人夫賃等の低落關係上六百八十萬圓位ならば大丈夫であらう

五百萬圓の水力電氣

近く認可になる

任實郡雲岩面に有力な水源を有する蟾津江水力電氣は頗る有望であるため一時關係者も多かつたが僞しろ資金關係が伴ふのでオイソレと實現も困難であつたが先般來同方面に極力活動する者ありて內地の資本家と聯合して其許可を待つてゐるが近く認可になり次第事業に着手すると云へば本事業の實現に依つては全北の諸事業は全く面化して了ふことであらう、其他國人持ちの淡の如き又道の改修等旱害に依つて促進する事業は多數に上るのである

穀物商組合 陳情

【大邱】本年群山其他より大邱に移出した鮮米に不正品を出したので當局に於ては米穀檢査の勵行を厲行にする事となつたが其檢査勵行の結果は米穀商に甚大の打撃を與へ加ふるに鮮米內地移出に一大障碍を招來する虞があるので大邱穀物商組合は去る二十五日午後七時から同組合事務所樓上に於て緊急會議を開き種々協議の上左の三大重要問題に關し道知事に陳情書を提出し若し認可にて其目的を達成する事が出來なかつたならば更に本府に委員を出張せしめて目的の達成を期したいと謂つて居る

一、米穀檢査の基準を表示せられたき事

二、石坂南選米が前檢査等級以下に低下するが如き事なき樣せられたき事

三、穀物檢査料金を遞減せられたき事

尙其他小問題數件あるも是等は委員より直接口頭を以て陳情すると

棉花市場活況

【木浦】本年の木浦地方に於ける棉花は旱害其他の影響を受けて出廻り非常に早く昨年に比し既に數倍の販賣額であるが價格も農民の豫想以上で一等百斤三十一二圓を往來し且現品を迎つて居るので市況は漸次活氣付ける模樣である

ヶ月前まで職員手不足の爲販賣を休止して居た反動と買食嚴禁と菓子の出入を禁じたのを誤解したのぢやあるまいかと言つて居る。

大運動場設置

【鎭海】鎭海灣の馬山附近の地帶一萬五千坪は愈々一大運動場設置に決定し去る二十八日盛んなる地鎭祭を擧げた

漁業組合役員選擧

【浦項】慶北九龍浦漁業組合では去る廿四日午前十一時より午後三時迄の間に組合事務所に於て總代の役員選擧を行つたが九龍浦內地人側は香川縣人側より多田猶吉氏立候補し反香川縣人側より高瀨喜平次氏立候補し互に鎬ぎを削り猛烈なる競爭を行つたが開票の結果四十五票にて多田猶吉氏當選次點二十五票高瀨喜平次氏であつた

立合時間延長

十二月一日から實施

群山延取引

【群山】群山米穀取引所にては時勢に順應すべく十二月一日より延取引立合時間を左の如く延長することに決定した

一、午前は之を三回に分ち左の時間に依り立合を爲す

第一回 午前九時三十分より十時迄

『備考』此の時間內に大阪定期第一節より第二節迄著電の筈尙第一回の立合閉止後第二回開始迄の三十分間內に大阪定期第三節著電の筈

第二回 午前十時三十分より十一時迄

『備考』此の時間內に大阪定期第四節より第六節迄著電の筈尙第二回閉止後第三回開始迄の三十分間內に大阪定期第七節著電の筈なるが早著の場合は第八節迄著電の筈

第三回 午前十一時より十二時迄

『備考』此の時間內に大阪定期第八節第九節第十節著電の筈

二、午後は之を二回に分ち左の時間に依り立合を爲す

第一回 午後二時より二時半迄

『備考』此の時間內に大阪定期第一節より第二節迄著電の筈尙第一回閉止後第二回開始迄の三十分間內に大阪定期第三節第四節著電の筈

第二回 午後三時より三時半迄

『備考』此の時間內に大阪定期第五節第六節著電の筈

三、毎回立合の三十分間中二十分間を市場係りに於て適當と認むる程度に區分して立合を爲し終りの五分間はザラ場節內に移るものとす

『備考』大阪定期の著電に付ては時々遲延の場合からざるものあるも豫約電報の關係上變更不可能なるを以て次期の豫約變更期に於て適宜改正の筈

販賣部撤廢 陳情

【鎭南浦】鎭南浦第一公立普通學校では去る大正九年以來商業科實習の手段として校內に學用品販賣部を設け六年男女を以て交替當番せしめて居るが最近同校長が一般兒童に對して市中の文具屋から一切購入してはならぬと嚴命した爲に同校附近の文具店の賣れは急に激減し二日一圓に達せぬ僞行きで甚だしいは既が上ると紛糾苦情の結果府尹に該命令の撤回方を陳情する事に決定して居るが學校側では約一

議政府種痘施行 楊州

楊州郡に於ては管內秋季種痘の未濟者約八百名に對し來る十二月五日各面事務所に於て一齊に種痘施行に決し公醫々生宛夫々痘苗を配送した（議政府）

警部考試々驗 慶尙北道

警察部にては二十八日午前九時より同部樓上に於て警部及警部補の考試々驗を擧行したが其受驗者は左の五名であつた

金在烈（星州）△崔錫鉉（警察部）△宮崎孫次郎（盈德）△金乙守（大邱）△本田直康（軍威）

精勤者試驗 慶尙北道

警察部に於ては三ヶ年以上の勤續精勤者に對し精勤證書授與に先ち鮮語の試驗を十二月一日に施行するが之である警察部は約十名各警察署に各個に受驗する者約百七十名なり（大邱）

産婆看護婦試驗 全羅北道

北道では去る十二月十七日より十九日まで產婆看護婦試驗を施行すと同時に願書は來る十二月十四日までに全北警察部衛生課宛に提出すべしと（全州）

教員試驗 平安南道

平安南道では去る二十四日普通學校教員第二種及第三種試驗を執行したが第二種二十五名第三種四名の合格者を出した尙今年度以前は第三種試驗合格者にして第二種試驗に應じる者には地理、歷史、理科、手工の試驗を省略し修身教育國語算術を課し恐らく若くは商業を選擇科とした明年度からは第二種三種共修身、教育、國語、算術、地理、歷史、理科、手工等の科目を全部課する事となつたさうでこれは一に教員の學力增進に資するためださうである（平壤）

家庭必需品陳列會

【平壤】平安南道商品陳列所は十二月一日が開所第一周年に當るのでそれを機會に十一月二十八日から三日間家庭必需品陳列會を開催したが入場者も多く即賣品も多數あつて頗る成功を收めた

地方集會

▲赤井軍參謀長招宴【新義州】鴨綠江鐵橋兩岸に築造した防禦堤會視察の爲め來新した軍參謀長赤井少將は之れが完成自祝の宴として阪谷府尹神宮宮司長和田驛長沼波保線主任林中佐井之上守備隊長永澤憲兵分隊長及び滿鐵の二三の人々を廿八日夜料亭三橋に招待酒宴を催したが主人側部局員として同行員の田路軍參謀本調閣下及び該總會設計監督者たる安井軍技師も列席した

▲滿州親睦宴【滿州】滿州府志主催で道廳整理の旨に退職に決した官吏の告別を兼ねて近く大送行はるべき所を延期し其餞別前に懇話を交換すべく二十八日夜北一樓に於て官民の懇親宴を催したるに出席者約八十名に達し頗る盛會であつた

地方人事

▲和氣義短氏（道評議員）郷里大分から中江鎭へ赴任の途中二十八日來新（新義州）

▲寺門良隆氏（新義州高普教諭）東京に開催の國語漢文講習會出席の爲め廿八日東上（新義州）

▲宇田川勝磨氏（平北中江鎭署長）今回中江鎭警視署長廢止を機會に勇退する事となり二十八日家族同伴來新道及各所挨拶

▲福田政雄警視（平北警務課長）嚴父病氣危篤の報電に接し二十八日郷里大分へ（新義州）

▲濱田拓殖事務局長 三十日夕京城より來群一泊翌一日市中を視察し午後出發全州に向ふ豫定（群山）

▲原總督府土木部長 二十八日來群々山港內を視察し即日全州へ（群山）

▲兒玉實徳氏（新義州高普校長）同校の消移管問題で出府中の處廿九日歸任（新義州）

▲澤永彥四郎氏（鎭南浦府尹）廿九日出張（鎭南浦）

▲秦烈夫氏（鎭南浦府內務課長）廿九日より三日間の豫定を以て新義州府へ出張（鎭南浦）

▲川孫重一郎氏 廿八日平壤へ（鎭南浦）

▲西崎鶴太郎氏 廿九日平壤へ（鎭南浦）

▲亥角仲藏氏（全北知事）廿九日大邱へ三十日大田通過歸任（大田）

▲高宗勝喜氏（釜山專賣局出張所長）大田出張所長西村絲一氏仁川出張所長に榮轉同氏後任として五日着任の豫定（大田）

▲古仁所豐氏（滿鐵經理部長）明年度豫算を提げ二十九日出帆のバイカル丸で上京（大連）

▲久保田東拓總裁 八日到着の豫定（大連）

▲草間財務局長 三十日午前九時十四分租說署列車にて來仁し仁川各官公署其他諸會社の初度巡視を行ひ終つて仁川官民有志の歡迎宴に臨んだ（仁川）

▲秦秀作氏（慶北內務部長）今回退官の上一日出發郷里へ（大邱）

▲奧田勇氏（全北金組聯合會理事長）錦山出張中の處二十八日大田通過歸任（大田）

▲濱田恒之助氏（拓殖事務局長）三十日大田通過群山へ一日來田保城一泊二日朝大邱へ（大田）

▲沖永土木課長（全羅北道）出府中の處廿八日大田通過歸任

新義州の火事

…材料品の燒失したもの二千圓あつた原因は煙突の焚き口にて此れに…一千五六百石である（新義州）

當籤

嚢に海外に愛用諸彥のお慰みとして美活石鹸に關する懸賞募集を致しました處御熱心なる應募は日々に殺到いたし意想外の大多數に上り弊店として欣快此上なく厚く御禮申上ます今回愈々正解諸彥の內より嚴正なる抽籤を以つて左の通り當選を定め玆に發表いたします、冀くは益々御愛顧を賜はらんことを。

色白クスル過酸化應用 美活石鹸當籤者

一等 朝鮮 崔奎復 朝鮮 李根範 / 朝鮮 黃千用 滿州 田上靜技 / 北海道 山川チヨ

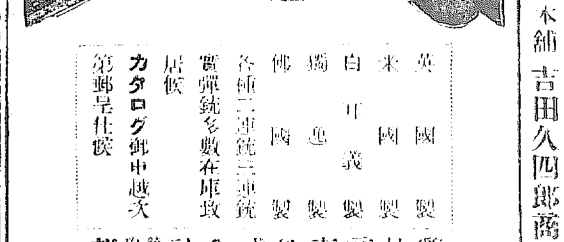
二等 朝鮮 朴尙烈 朝鮮 金鍾五 / 仝 朴慶七 仝 金浩善 / 仝 崔鏞漸 仝 太田治郎 / 仝 金璐燧 仝 鄭泰和 / 滿州 吉田光子 北海道 靜枝

三等 朝鮮 金壽範 金永胤 金鶴鎭 / 劉賓鎬 李莊萬 權泳鎰 / 金黃淑 金客喜 金樂鉉 / 柳與善 韓萬錫 李鍾完 / 金昌健 權星七 許鳳龍

四等 朝鮮 原田重雄 / 滿州 久保正也 中島勝文 / 北海道 森田すいゑ / 樺太 山本健一 / 北海道 本多仁三郎 以下十名

尙賞品は此發表と同時に御送付いたしましたから當籤御落手を願ひます

美活ポマード 美活香油 本舖 吉田久四郎商店



英國製 米國製 白耳義製 獨逸製 佛國製 各種二連銃三連銃 實彈銃多數在庫致居候 カタログ御申越次第郵呈仕候

鷄林商事株式會社 銃砲部

最近流行スタイル仕立 小供服 學生服 合服 冬服 外套 生地 新柄着荷

平壤大和町ミカド停留所前 太田屋洋服店 電話五八一番 振替五四一二番

官製食卓塩

發賣元 京城 富田商會

販賣店 京城 池尻商店 元山 小山商店 / 平壤 桑田商店 清津 鈴岡商店 / 新義州 貝沼商店

地方特約 釜山 仁川 中村嘉 / 木浦 あづまや / 群山 赤岩本店

白鶴

發賣元 合資會社 增田屋商店 仁川本町三丁目 電話一〇九・二五九番

謹告

弊館閉鎖の風評有之候へ共事實無根にて從前通り營業致居候間不相變御引立の程偏に御願申上候

馬山 赤門旅館

痔疾專門 京城久枝肛門病院

明治町二丁目通公設市場下 入院隨意

院長 久枝秀喜 副院長 高橋義市

景品附 破額大賣出し

昨年の秋不幸類焼に際しては或は御慰問に或は御激勵に深甚なる御同情を添ふし一同深く感激いたし居り候御來大方の御餘光に浴し日々倍蓰の盛況振りを發揮いたし居り候付いては早や壹週年復興開店記念すべき期に當り此の際直ちに御共鳴を博する新入荷品取り揃へ努め値を以て御下命に應じ一層新柄新品の正品誠賣を勵みせめては御同情の萬分に酬ひ奉りたく十二月一日より盛大に大賣出しを開催仕り候何卒此意義ある當店開催しに是非御用命あらん事を偏に御願申上候

十二月一日ヨリ三十日マデ

京城 丸一呉服店 電話 本局 六三五番 一〇九一番

呉服雜貨 見切均一大賣出し

十二月一日より……三日まで新館三階にて

一圓より……二十五圓まで……數十種の冬向實用品廉價提供

木綿デー 五日、六日の二日間 破格、低廉、無比

三越の大歳の市 十六日より三十一日まで 日用必需品……最廉價

品質を精選して種類も豐富なる

十二月一日より…五日まで 新柄銘仙陳列會……二階

十二月五日より…十日まで 既製品陳列會……二階

十二月七日より…十日まで 佛國現代名畫寫眞展覽會……三階

十二月八日より…十日まで 履物新製品陳列會……階下

十二月十一日より…二十五日まで クリスマス贈答品陳列會……三階

羽子板陳列會……三階

京城 三越吳服店

館 階上 一圓を七十錢 階下 八十錢を五十錢に … 社

津の國屋小染

（二十三）　小金井蘆洲

笹屋も四つとも思ふ時分に此の座敷に罷かゝつて來た、何で皆が此の内に來なかつたと云ふのに、女房のお欽と云ふ奴は高利貸をして居る、此の傍らに二上り新内か何かを村の者に教へてゐる、皆の中は土地の若い者なんぞが來て混雑をして居ると云ふことを聞いて居るから、其處で飯々無駄を運く故たのであります、戸外に溢れる一條の灯、これを便りに覗いて見ると今差向いで晩酒を飲んで樂しんで居ります、もう大助は顔が赤になつて居ります、斯くてあるべきでないから表の戸をトン／＼トン 源「お願み申します、今晩は――お願み申します、鶴屋氏お宅は此方で 大「オ、鶴屋の家は此方だが誰だい、誰だい、締りも付いて居ねえんだから開けて這入つたら好か

り下さつた如何にも文化元年八月十五日秋田八幡島居前に棄てられて居つたものに相違ございませぬ、お召物の飾り拙者は出羽本藩在柴村の紫藤太夫の三男藤之助でございませう、それも極めて眈たこの方の一言に依つて只管訪ね求めて居つた實の兩親の在所も知れ、名も知れました譯、其邊深く御禮申上げる、就てお願ひと云ふのは、兩親が愛著の證據を揃つて打棄て與たのであらうと存じます、拾つた渡邊源兵衛も識ての事を知らねばこそ十有餘年の養育、文步の兩道も仕込んで與れました、生みの親は兎も角も育ての親に對して、どう

義理になる譯でもございますまい、拙者も當家の大恩を被き居りまするもの 大「何をウ、當家の大恩だと、ヘッ、聞いて呆れらア、そんなことを云つて來やアがると？俺アなまじ他人の筋を押ふ人毎にいふよ、俺ア館故氣に入らねえんだ、此處に居る女房の前だがア少し云ひ惜しけれども年は老つてもまだ惡けねえつもりだ鶴屋大助は――拙者の家のお嫡坊には俺が起敵を穿いて首つたけに惚れて居るのだ』。

ら』源『御免を蒙ります』サッと開けて這入つて來た姿を見ると、これなん渡邊源次郎だ 大『オ、御出、屋に居る渡邊だな、何しに今時分來た、ヤイお家は何を聞かん／＼して居るんだ扮装がピカ／＼して居たつて然んなに驚くには當らねえ、ピカ／＼して居て驚くんなら江戸の十軒店へ行きア眼を廻すぜ 源『鶴屋氏、不躾ながら拙者これより御挨拶を申上る、仰せの通り手前は城下本町の布屋吉兵衛方に永らく滯在をいたして居る、出羽の秋田の浪人渡邊源次郎と申する者、一兩度はお目に掛つたこともござるが、樂々お近附きになつたこともござらん、今日態々罷り出でましたのは聊かお願ひの筋があつて罷出でました 大『何だ、お願ひてえのは、お前に俺ア頼まれる筋は毛頭ねえよ 源『イヤ、過日私が布屋旅を留守にいたしました時に、貴方は布屋へ遊びに入らしつて、主人吉兵衛と四方山の世間話の折に、觀所有の刀を御覽になつて、それから色々素性を疑いてお聞き

しても名を揚げ家を齎へませんければ相濟みませぬ、其處で貴方が私の素性さへ御聞いて下さいませんければ、嗚呼がましいけれども、

私は必ず武士として一家を爲すの覺悟を持つて居ります、以來何うぞお慈悲お情を以てお口止めが願ひたく今晩何ひました次第でございますが、如何なものでございませう』鶴屋は眼を瞪として、下俯向いて煙の輪を輪に吹いてゐた鶴屋大助が、やがて頭を上げるとグイと源次郎を睨み付けて 大『ナ何んだと、何をしやら臭いことを云やアがるんでえ、不可ねえよ／＼醜つて與んねえ、お口止めを願ひに上つた鶴屋奴、親から生み付けられて饒舌るやうに拵へて貰つた此の口を潰え途に止められて堪るものか、何を云やアがるんでえ、詰まらねえことを云つて來やアがつて醜つてくれねえ／＼ 源『そのお言葉は御尤もではござるが此方が世間にお顔になつた處で、此方の御

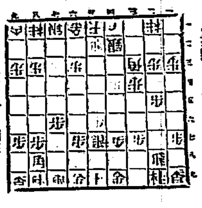
寫眞は 通町 河野へ

能治齒科醫院
仁川手町二丁目
電話三五〇番

みやけ物は是非とも
元祖 海市商會へ
御用命下さいませ
電話 本局 二五〇番

將棋新手合（一）

於釜山幸町二丁目 釜山棋友倶樂部
先落 △七段 早川 隆敎（京都）
▲四段 岡本 致一（釜山）
圖は五七銀迄の局面
▲持駒 岡本氏 ナシ



△早川氏 持駒ナシ▽

△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△四二銀▲二五歩△三三角▲四八銀△五四歩▲五六歩△五三銀▲五七銀（イ）△六四銀▲六六銀（ロ）△六二玉▲一六歩△一五歩△四五歩▲六八玉△七二玉▲七八玉△八二玉▲六八金（以下次號）

藤呂木七段講評
▲（イ）五七銀と上るも中飛車評けなれど六八玉と指す方面白し
▲（ロ）六六銀と上る面し四六銀と指す處なり

●信州早咲福壽草及雪割草苗分與 信州下高井郡延壽村の高橋榮治氏は、新年用祝賀盆栽、福壽草類の特産を以つて知られてゐるが今回申込者一萬名を限り荷造、送料實費として、三十錢を送れば濃黃金色八重巨々大輪咲福壽草一本より澤山開花の豐太十芽一組を送る（二組は五十錢）雪割草美麗花色組合せ十芽一組二十錢（三組は四十錢）尚紀黃萬重獅子狂牡丹咲水仙拾球卅錢（北陸五十錢）盆栽仕立用南天苗白藥赤實取合せ五本卅錢（十本四拾五錢）宛の實費を以つて二三夜に開花する培養書を添へ何人へも急送する由

十一月二日

（舊暦十月七日）▲九紫▲暗劍南方▲火曜 ▲乙卯▲大安▲定▲尾宿

▼九紫▲迂闊に手を出して失敗し易い日慎みを第一艮と西と巽が吉
▽一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黒▲何事もすら／＼とはかどる婚姻開店大取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲氣分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四緑▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黄▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲物事の喰違ひ易い日就計は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲窮縮く利少き日避けば吉くほど困神話で吉巽と坤が吉
▽八白▲元氣横溢大に敵を挫くが進んで吉但し諸事注意東と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分
廿八日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
廿九日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
三十日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸

あんぞう病
國家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御擱命あれ
仁川 吉木醬油製造場

洋鐵鋼鐵道船舶 材料其他工業器諸械 附屬品商
角野商店
釜山幸町（電話二三二番 長距離京城一三九）

樂浪文化を參考として新案せる珍菓
平壤土産 樂浪萬壽 樂浪落雁
平壤府大和町 下江黃金堂 電話三〇三番

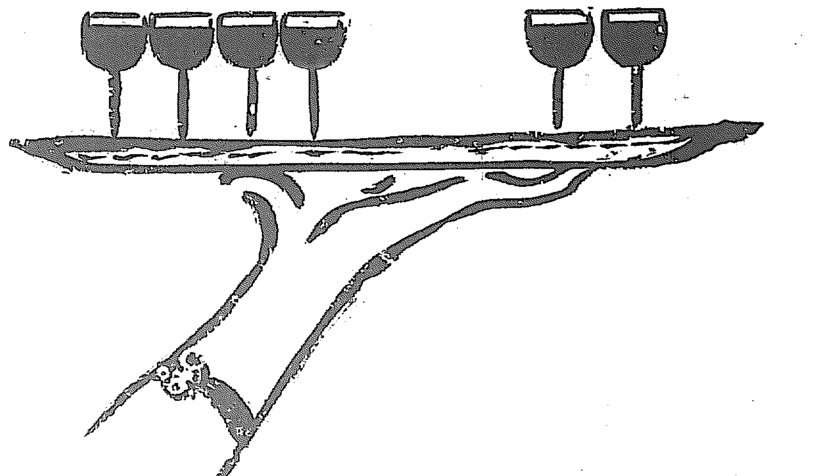
朝鮮銀行
總裁 野中 淸
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 一千壹百四拾三萬圓
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番 電話本局四〇四〇番
預金、貸出、割引、海外爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ朝鮮、滿洲及支那ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
支店出張所 內地 東京 大阪 大阪西區 神戸 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 淸津 會寧 滿洲 大連 旅順 營口 奉天 新義州 安東縣 開原 西平街 支那 哈爾濱 長春 吉林 四平街 上海 靑島 天津 濟南 露領 浦鹽斯德 米國 紐育 右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

釜山驛前 荒井旅館 電話七四三番 諸官衙指定
東萊溫泉場 荒井旅館 電話八番

全鮮品評會に於いて最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻醤造之助醸

比較は最良の撰擇法
品質優秀 價格至廉
ホリイズミ
製造元 釜山 堀兄弟商會
特約店 京城府大島町二五 有馬屋酒店 電話 龍山 五七八番

赤玉ポートワイン
酒こいはんは 余りに品高し
醉こいはんは 余りに氣高し
寧ろいはん哉 たゞ赤玉と



りんばい毒 病

請合藥

●本劑りん病藥の主藥は治痳劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅內服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

定價 別八圓 特四圓 並三圓
定價 別四圓 特三圓 並二圓

關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四・一一二五四番
發賣元
關東 東京日本橋通四 電話大手一〇七七番・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

◎京城 黃金町 鐘路十字街 龍山練兵町
◎朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港町 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 晋州統營町面 慶南統營町 統營二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 成興本町二 羅南生駒町

にせ藥に注意 有田音松の製薬には「有」印あり

木材販賣廣告
一、松角 角材 原木
一、松丸太 大小長尺物共
一、松板類 其他
右格安販賣仕候間御買上願上候
元山府泉町三丁目
原田商工社

十二月一日より
歳暮大賣出し

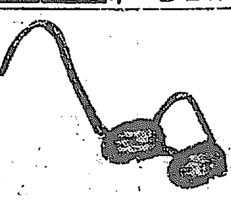
例に依りまして一日から努力に滿ちた歳暮大賣出しを盛大に開催致します別仕立しものとして次のやうな品々を興奮に提供致します悉く是非御來店を希望上ます
胡麻小紋 小紋 縮緬 銘仙 錦紗 名 木綿 メリヤス 雜貨 モスリン 衣類 其の他各種
尙賣出し中御買上に付金五圓毎に福引景品を差上げ致します

株式會社 三中井吳服店

三菱炭取扱
新入炭 飯塚炭 方城炭
八浪商店
仁川本町 電話八〇五番
京城府炭場 電話本局九三四番

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町（新道路中程） 若草町電一五五六
●入院随意 ●日曜祭日診察午前中

眼鏡專門



限ノ故障は可成早ク御來店ヲ乞フ眼鏡ヲ御掛ケ下サレバ眼レンズヲ持テ店員ヲ差出シマス又レンズノ入替及修理ニ至ル迄迅速ニ致シマス 并金屬品ハ金質確實細工入念價格勉強シマス何卒御下命ヲ願ヒマス
カタロク御申込次第送呈
京城府本町二丁目 大學堂本店
小賣係 電話本局一三七五番 卸係 電話本局一九五九番

自動車練習生募集
新規第十回生募集一月開講 修業費八十六圓 二月修了九二圓就職周旋す
詳細案內書二錢切手入申込次第送呈
京城府岡崎町 朝鮮自動車研究所